

2026年度

学生募集要項

GUIDELINES FOR APPLICANTS

留学生選抜

【経営学部・看護学部】

—INDEX—

1	中京学院大学 経営学部・看護学部 三つの方針 . . .	1
2	留学生選抜（1年次・3年次編入学）	6
3	留学生入学者 選抜方法・内容・日程等	7
4	エントリーシート	9
5	出願書類・学納金	9

◇綴じ込み書類と同封物

- ・各種様式 巻末（様式②、③、④、⑤、⑥）
- ・同封物 様式①（志願票等）

中京学院大学

1 中京学院大学 経営学部・看護学部 三つの方針

◆ 経営学部

卒業認定・学位授与の方針(DP)

経営学科（以下、「本学科」という）では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を充たしたうえで、「変化することを恐れず、他者と協働しながら創意工夫して、新たな価値を創造できる人財」を育成するために、次のような能力・資質を備えた人物に学位を授与します。

【目指すべき人財像】

「変化することを恐れず、他者と協働しながら創意工夫して、新たな価値を創造できる人財」

- ① 変化を恐れずに新たな環境の中に飛び込むマインドの構築
- ② 課題発見から課題解決に向けた仮説を立て、深く考える力
- ③ 知識、技術を統合し、新たな価値を創造する力
- ④ 多様な価値観を受け入れ、他者と協働する力
- ⑤ エシカルな行動ができる力

DP1 A：コミュニケーション力

- ① 言語、準言語、非言語に注意しながら相手の話を理解すると共に、言語、準言語、非言語表現を活用して分かり易く伝えることができる。
- ② 他者の言動や価値観の理解に努め尊重しながら、集団内での自分の役割を認識し、状況に応じて協力できる。
- ③ 自分らしさを持ちながら多様な人と接して受容し、信頼関係を築いていくことができる。
- ④ 詳細への配慮と、大局も見据え組織マネジメントすることができる。

DP2 B：問題発見力・課題解決力

- ① 新聞、ニュース、インターネットから情報収集して社会の動向を把握できる。
- ② 自分の強み弱みを、他者のフィードバックから正しく認識できると共に、現状を整理し、目標設定、計画立案できる。
- ③ 多角的な観点から物事を考え様々な気づきを得て、新たな企画を提案し、論理的な解決策を見出すことができる。
- ④ 自分自身で課題やゴールを設定し、常識や前提に捉われず、その先に何かがあるか深く考え解決に導くことができる。

DP3 C：実践力

- ① 新たな物事に対して、進んで学び、挑戦することができる。
- ② 様々な状況において臨機応変に行動することができる。
- ③ 環境の変化に対して根拠と勇気に基づいて柔軟に変更することができる。
- ④ 困難な局面においてもレジリエンス力を高め、諦めずに行動することができる。

DP4 D：地域社会に貢献する力

- ① 責任感を持って率先して行動し、組織や集団の目的、目標をメンバーに共有することができる。
- ② 自分の役割を把握し尊重しながら、倫理観に基づいて、自分らしく最善の行動を重ねることができる。
- ③ 他者や地域社会のために主体的に行動し、地域の置かれた状況を理解し、地域住民と協働することができる。
- ④ 周囲の人の幸せのため、成功体験をメソッドとして伝えられる。

DP5-1 E：経営

- ① 経営学とは何か、経営とは何かについて、それを専門としない者に説明できる。

- ② 特定の経営課題について、経営学の知識を活用して、文献やデータを収集し、検討し、解決できる。
- ③ 組織における個人や集団を目標に向かって動機づけ、適切に組織化し、運営することができる。
- ④ データから導き出される過去の事象に基づき、未来の変化を予見するとともに、それに対応することができる。

DP5-2 F：データサイエンス

- ① データサイエンスの学習に必要な基礎的な数学や情報のスキルを活用できる。
- ② データ分析の基礎的な手法を理解し、様々な情報ツールを使いこなすことができる。
- ③ より複雑なデータ分析手法を理解し、それらを活用して具体的な問題を解決できる。
- ④ 学習したデータサイエンスの知識と技術を実際のプロジェクトへ適用し、現実社会に貢献できる。

DP5-3 (1) G：Swing

- ① スポーツマンシップを理解し、変化を恐れずに新たな環境の中に飛び込むマインドを持っている。
- ② スポーツを通じて、多様な価値観を受け入れ、他者と協働できる力を身に付け、社会貢献できる力として応用できる。
- ③ 自らの体験から課題を発見し、新たな実践において課題解決に向けて行動し、深く振り返ることができる。
- ④ スポーツに関する知識、技術を身に付け、スポーツの新たな可能性を地域の活性化と結びつけて創造できる。

DP5-3 (2) H：地域イノベーション

- ① 地域の実課題を理論的に理解することができる。
- ② 地域の実課題の解決に向けて学外の関係組織と主体的に協働できる。
- ③ 地域イノベーションの知見から具体的な解決策を立案し、失敗を恐れずに実践できる。
- ④ 地域イノベーションに必要な知識と技術を活用し、新たな価値を創造することができる。

教育課程編成の方針(CP)

本学科では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる知識・技能などを修得させるために、教養科目、キャリア科目、専門科目を体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講します。カリキュラムの体系を示すために、カリキュラムマップを作成し、科目間の関連や構造をわかり易く明示します。

1) 教育内容

CP1

学部の枠を超え、中京学院大学生としてふさわしい姿勢と能力を育むことを目標とします。

中京学院コア科目として「セルフプロデュース」「リサーチプロジェクト」「地域プロデュース」「アクティブチャイルドプログラム」の科目を設置しています。

CP2

学部の専門性に捉われず、幅広い教養に支えられた豊かな人間性を涵養するための基本的な姿勢を身に付けることを目標とします。

言語力・文章力・情報処理能力などの社会で必要とされるスキルを身に付け、さらに人間の多様性や地域社会の現状と課題について幅広い視点で学びます。

具体的には、言語科目やSTEAM科目として人文、社会科学、自然科学、データサイエンス基礎の分野で構成しています。文部科学省の「数理・データサイエンス・AⅠ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に対応したデータサイエンスを活用したデジタルコミュニケーションや情報リテラシーにおける基本的な知識とスキルを学ぶ科目を設置しています。

CP3

キャリア科目は、幸せな社会人生活を送ることができるよう、社会に目を向け、社会人として必要な考え方や態度を身に付けるための科目です。

初年次のボランティアで社会からの要請に応え、2年次の経営者ワークショップでは東濃地域の経営者の方々が外部講師となり、経営理念や社会人として必要な心構えを学びます。

3年次には就業力ゼミとして、実際の社会に出るための準備を行います。またバックアップ科目として各種資格取得を支援する科目を開設し、学生の実践力を高めます。

CP4

経営学・商学・会計学・経済学分野では、それぞれの分野の理論的な内容を講義形式中心で学びます。ただし、これらは主な開始時期を2年次からの展開とすることで、初年次での地域で学んだ経験に紐づける形で知識を得られるように配当しています。

CP5

データサイエンス分野は文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）」に対応する科目を主に2年次より配置しており、イベントの企画運営及び地域の実課題の解決に役立つ学びを体系的に学習できるよう設計しています。

CP6

1年次後期から社会調査法や観光政策（ツーリズム）といった各種政策論を配置し、それぞれのプログラムの学びに役立てます。

Swing 分野は学内スポーツイベント、外部連携スポーツイベント、地域活性化スポーツイベントと活動を拡大する形で科目配置しており、それと同時に、リーダーシップ論を始めとして、スポーツツーリズムに必要な内容を学ぶ科目を配当しています。

専門演習科目では、3年次に外部連携スポーツイベント、4年次に地域活性化スポーツイベントを配置しています。すべての学生が4年次後期には卒業論文・制作を必修科目として履修卒業研究を設けています。

CP7

1年次後期から社会調査法や観光政策（ツーリズム）といった各種政策論を配置し、それぞれのプログラムの学びに役立てます。

地域イノベーションでは、起業を希望する学生の要望に応えるよう、アントレプレナーシップ入門を1年次に、2年次以降にアントレプレナーシップ応用、地域イノベーション入門、地域イノベーション応用が展開され、地域イノベーションに関する基幹科目を学びます。

専門演習科目では、起業、観光振興・地域振興、少子高齢化、Society5.0、SDGs（多文化共生や環境問題含む）といった地域がえる課題等に対応するための地域イノベーションプロジェクトを設定しています。すべての学生が4年次後期には卒業論文・制作を必修科目として履修卒業研究を設けています。

2) 教育方法

- (1) 「自らの目で見、考えて、決めて、やってみる」という、経験に基づいて知識を構成する学びを実践します。したがって、多くの科目はプロジェクト型授業（Project Based Learning）として展開されます。
- (2) 学ぶフィールドは、学内から学外へと段階的に広がるようにデザインされています。

3) 評価

本学科では、学位授与の方針に掲げる能力・資質及びこれらの総合的な活用力の修得状況を評価するために、各学年において主要科目における到達度の把握と「学修ベンチマーク」を用いて評価します。

各学期に科目ごとの到達目標の達成度を確認する試験を実施し、不合格者には再試験を課し合格を求めます。

入学者選抜の方針 (AP)

本学科はDP、CPに定める教育を受ける条件として、本学科の学修に対する目的や意欲、高等学校までの学習および経験を通じての基礎的な知識、身近な問題について自ら考え、その結果を表現できる力を身に付けて入学してくるよう、下記のことを求めます。

このような入学者を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- (2) 様々な課題に挑戦し、知識や情報をもとにして、論理的に考え、その結果を表現することができる。
- (3) 人間への尊厳や思いやりの心を持ち、コミュニケーション能力の基礎的な内容を身に付けている。
- (4) 経営学部経営学科で学んだ知識や経験を地域社会に活かしたいという目的意識と意欲を兼ね備えている。
- (5) スポーツ等様々な活動をとおして、挑戦力、貫徹力、リーダーシップ力を発揮することができる。
- (6) 自分を積極的に成長させ、他者とも協力して新しい価値を創りだそうとする意欲を持っている。

◆ 看護学部

卒業認定・学位授与の方針(DP)

看護学科では、125単位（保健師課程は135単位）以上の単位取得と必修等の条件を充たしたうえで、豊かで幅広い教養を基盤とする知識および看護学の専門知識・技術・態度を修得し、国際社会や地域社会において看護専門職として貢献できる人財を育成するために、下記の能力・資質を修得し、それらを総合的に活用できる人財に学位を授与します。

DP1 問題発見力・課題解決力（リフレクション力・計画性・創造力）

常に広い視野を持ち、様々な情報の中から必要な情報を取捨選択しながら、柔軟な発想で問題を発見して解決へと導くことができる。

DP2 実践力（挑戦力・貫徹力）

健康な体を維持しながら、それを土台として常に物事を前向きに考え、責任を持って諦めずに最後まで行動することができる。

DP3 コミュニケーション力（規律性・傾聴力・表現力・フレンドシップ力）

ルールやマナーを守り、自己の考えを正確に伝えながら他者の思いや考えを受け止め、価値観の多様性を理解して協働することができる。

DP4 地域社会に貢献する力（主体性・まごころ力）

向上心や責任感を持ちながら何事にも取り組むことで自己理解を図り、人間の生きる意味の尊さや奉仕の精神を育み、他者や地域社会の為に主体的に行動することができる。

DP5 専門的知識・技術力

DP5-1 教養と真剣味を基盤として、人間の尊厳と権利を擁護し、援助的関係を形成できる基礎的能力を身に付けることができる。

DP5-2 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解し、人々の健康と生活を自然・社会・文化的環境との相互作用の観点から理解する能力を身に付けることができる。

DP5-3 人々の多様な価値観を認識し、看護専門職としての共感的態度及び倫理に基づいた看護を実践できる基礎的能力を身に付けることができる。

DP5-4 人々の健康や障害の状態に応じた看護を、科学的な根拠に基づいて実践できる基礎的能力を身に付けることができる。

DP5-5 保健・医療・福祉における看護専門職の役割を理解し、チーム医療を提供および調整できるための基礎的能力を身に付けることができる。

DP5-6 生涯学習の姿勢と研究的態度を身に付け、看護分野及び地域社会に貢献できる基礎的能力を身に付けることができる。

教育課程編成の方針(CP)

本学科では、本学の卒業認定・学位授与方針の目標を達成するために、基本教育科目、専門基礎科目、専門教育科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を段階的に組み合わせた授業を展開します。カリキュラムの体系を示すためにカリキュラムツリーおよびカリキュラムマップを作成し、科目間の関連や構造を分かり易く明示します。

1) 教育内容

CP1

共通コア教養科目として学部の枠を超え、中京学院大学生としてふさわしい姿勢と能力を育むことを目標とし、「基礎ゼミナール」「地域貢献」「ホスピタリティ」「ボランティア論」等を中心に、真剣味サイクルに示された人財育成の過程に基づいて、「4つの力」の内、特にコミュニケーション力を重視しつつ、それぞれの土台となる力の定着をはかります。

CP2

4年間を通した学修の基礎となる基本教育科目においては、必修科目「人間哲学と道德倫理」「人間関係とコミュニケーション」「現代社会と家族関係」等を中心に、人間の理解、社会の理解、言語と情報の3領域の履修を通して、幅広い教養基盤に支えられた豊かな人間性を涵養するための基本的視点・考え方を学びます。

CP3

専門基礎科目においては、1年次から2年次にかけて「形態機能学」「病理病態学」「保健医療法規」等を中心に、人間と生命、健康と疾病、保健と福祉の3領域の履修を通して、看護分野の理解を助け、関連する分野を幅広い視野に立って取り組むことのできる力の獲得をはかります。

CP4

専門教育科目においては、看護に関する基礎的な知識と基本的な技術・態度および実践できる能力を身に付けるために、1年次から4年次にかけて領域別に体系性・順次性を考えて科目を配置します。1年次2年次に基礎看護学の講義、演習、実習を配置し、看護の基礎的知識・技術・態度を修得します。3年次には領域別実習において、大学で学修した知識を現場で適用し実践できる力を身に付けます。4年次の地域・在宅看護学実習では、施設ではなく在宅における看護ニーズ、実践について学びます。

CP5

4年次の卒業研究および看護学総合実習を必修とし、専門科目を中心とする教育内容の統合と総合化を行います。

CP6

看護師課程の受験資格の取得に必要な科目は1年次から系統的に配置し、保健師課程については、2年次前期に履修登録された者が2年次後期以降に必要な科目を履修します。

2) 教育方法

- (1) 主体的・協働的に学ぶ姿勢と思考力・判断力・表現力を高めるために、専門科目を中心にアクティブラーニングを取り入れた方法を実施します。
- (2) 人体の構造を理解する力を高めるために解剖見学を行います。
- (3) 国家資格に必要な専門的知識の修得度を確保するために、外部テストの導入および学科教員によるゼミを開設し、1年次から段階を追ったプログラムで指導します。
- (4) 臨地実習は問題解決学習方法を用いて、指導教員および臨地実習指導者から現場で助言を受けながら実施します。小グループで、他者との意見交換を取り入れた学習方法により思考を広げます。課題の発見と解決に向けた実践力を高めるために、実習を1年次から4年次まで段階的・発展的に繰り返し実施します。
- (5) 学期末に必修科目の達成度について、アドバイザー教員との面談を通し学習の振り返りを行います。

3) 評価

- (1) 各学期に科目ごとの到達目標の達成度を確保する試験を実施し、不合格者には再試験を課し合格を求めます。
- (2) 学期・年次ごとに、必修科目の修得レベルを中心に学習の成果を評価します。
- (3) 4年間の学修成果は、総合実習および卒業研究の到達度をを中心に総括的に評価を行います。

入学者選抜の方針 (AP)

本学科では、卒業認定・学位授与の方針および教育課程編成の方針に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・能力・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- (2) 看護職者への明確な目的意識をもち、看護を通して地域社会に貢献しようという意欲をもっている。
- (3) 高等学校までの履修内容のうち、「国語」と「英語」を通じて、話す・聞く・書く・読むというコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。
- (4) 高等学校までの履修内容のうち、科学的思考力の基礎として理系科目（「数学」または「生物」）を身に付けている。
- (5) 身近な社会の問題について、知識や情報をもとに筋道を立てて考え説明することができる。
- (6) 自らの健康状態や生活習慣に対する管理ができています。

2 留学生選抜（1年次・3年次編入学）

受け入れ(選抜)について

留学生選抜は、経営学部と看護学部、二つの学部で実施し受け入れます。

受け入れる学年については、各学部で違います。経営学部は、1年次および3年次で受け入れ、試験を実施し、看護学部は、1年次のみで受け入れします。

出願資格について

【1年次入学者選抜】

外国籍を有する者で、以下1～3のすべての条件に該当する者。

1. 外国において、日本の高等学校に相当する学校を卒業、または12年以上の学校教育を修了し、その国において大学入学資格を有する者。
2. 「出入国管理及び難民認定法」において、本学の入学に支障のない在留資格を有することが可能な者。
3. 経営学部については（財）日本国際教育支援協会の実施する日本語能力試験のN2レベル以上、それ以外の場合、日本語学習時間600時間以上を有する者。
4. 看護学部については、原則として、（財）日本国際教育支援協会が行う日本語能力試験N2レベル以上の資格を有する者。あるいは、独立行政法人日本学生支援機構が行う日本留学試験の「日本語」の読解、聴解・聴読解、記述の得点がそれぞれ70%以上の者。

【3年次編入学者選抜 ※経営学部のみ】

外国籍を有するもので、以下1と2の全ての条件も満たす者で、3～9の内いずれか一つの条件に該当する者。

1. 出入国管理及び難民認定法において、本学への入学に支障のない在留資格を有することが可能な者。
2. （財）日本国際教育支援協会の実施する日本語能力試験のN2レベル以上、それ以外の場合、日本語学習時間900時間以上を有する者。
3. 大学に2年以上在学した者、または2026年3月までに2年以上の在学となる者で、所定の単位を修得した、修得見込みの者。
4. 学校教育法による大学・短期大学を卒業した者。または、2026年3月に卒業見込みの者。
5. 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上でその他文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る）を修了した者。または、2026年3月に卒業見込みの者。
6. 学校教育法による高等専門学校等を卒業した者。または、2026年3月に卒業見込みの者。
7. 外国において学校教育における14年の課程を修了した者。または、それと同等以上の学力があると認めた者。
8. 外国において通常の課程の大学に2年以上在学し、62単位相当を修得した者。または、2026年3月修得見込みの者。
9. 外国の短期大学を卒業した者。

選抜における学力の3要素について

選抜区分	選抜方法	学力の3要素			配点
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	
留学生選抜	日本語テスト	○	○		100
	面接		○	○	100
	書類審査	○		○	100

3 2026年度 留学生入学者 選抜方法・内容・日程等

出願から合否判定までの流れについて(次ページ参照)

- ◆本学は、面接・日本語テスト・書類審査を通じて合否判定をします。
- ◆面接と書類審査については全員必須です。
- ◆日本語テストについては『教育提携校』『指定校』出身者は免除します。出願に際しては該当校学校長の推薦書を提出してください。(様式⑤)
- ◆選抜機会は複数ありますが、Ⅰ期～Ⅳ期(8月～1月)まではエントリー期間(7月開始)に事前面接を行い、その後、各期の所定の期日に合わせて出願をし、書類審査・日本語テストとなります。
- ◆提出書類は、エントリー期間(面接時必要)用と、その後用とありますので注意してください。
- ◆それらを過ぎて2月10日以降3月13日迄は、Ⅴ期選抜として、日時調整の上随時、面接・書類審査・日本語テストを同時に行います。(募集状況によっては実施しない場合もあります、事前問い合わせ必要)
- ◆Ⅴ期選抜での提出書類は、すべて同時に提出していただきますので、ご用意ください。

【Ⅰ期～Ⅳ期選抜の場合】

- ① エントリー期間内にエントリーシート(留学生学歴等記載書・志望理由書)を提出していただきます。
- ② その後、相談の上で日時を調整し、随時面接試験を実施させていただきます(極力早めに実施予定)。
- ③ エントリーでは、面接のみとします。場所は大学中津川キャンパス・瑞浪キャンパスを原則としますが、遠方の場合 ZOOM での面接も可とします。(面接の結果は1週間後を目途に通知します)
- ④ エントリーでの面接結果通知後、希望する時期(Ⅰ期～Ⅳ期)に合わせて、受験料の支払いと必要書類(上記①で提出した書類以外のもの)を提出していただきます。
- ⑤ 試験としては、書類審査あるいは日本語テスト・書類審査とします。該当日に試験を受けないと内定は消滅します。
- ⑥ 教育提携校および指定校出身者については、書類審査のみ。先に実施の面接と併せて総合判定します。教育提携校および指定校以外の日本語学校出身生徒については、日本語テストを受けていただき、面接・書類審査と併せて総合判定します。(ただし、資格を満たしている看護学部志望生徒は日本語テストは不要とする。)

※希望する選抜期日を十分考慮の上で、エントリーして面接を受けてください。

※エントリー(面接)は、期間内であれば早めに行うことが望ましいです。

※教育提携校・指定校以外の出身者は、日本語テストを、10:00～実施します。

出欠確認を選抜開始の30分前から行います。

【Ⅴ期選抜の場合】

※充足状況により選抜を実施しない場合がありますので、まずは入試広報部までお問い合わせください。

① 募集期間内に、受験料の支払いと必要書類の提出をしていただきます。

② 試験日は、相談の上、日程を調整し、実施させていただきます(極力早めに実施予定)。

③『教育提携校』『指定校』出身者については、面接後、書類審査をし、総合判定します。

教育提携校・指定校以外の日本語学校出身生徒については、面接・日本語テスト・書類審査を実施し、併せて総合判定します。時間は、日本語テスト 10:00～ 面接 10:30～を目途に設定します。

随時の入試なので、希望者の人数に応じて、その都度調整し、個々に伝えます。(ただし、資格を満たしている看護学部志望生徒は日本語テストは不要とする。)

試験会場について

【本学会場】 経営学部：岐阜県中津川市千旦林1-104 試験当日の連絡先電話番号：0573-66-3121

※ JR 中央線中津川駅前よりマイクロバス送迎します。

【JR 中津川駅発：8：45・9：15 大学発：試験終了時間に合わせて運行】

看護学部：岐阜県瑞浪市土岐町2216

※ JR 中央線瑞浪駅北よりマイクロバス送迎します。

【JR 瑞浪駅北発：8：45・9：00・9：15・9：30 大学発：試験終了に合わせて運行】

【名古屋会場】：イオンコンパス名古屋駅前・桜通口会議室

愛知県名古屋市中村区名駅3丁目25-3 大橋ビルディング4階

※試験当日の連絡先：入試本部（中京学院大学広報部） 0800-200-3278 0572-68-4555

日本語テスト実施の場合の当日の注意事項について

1. 当日は、試験開始30分前までに各会場の受付を完了してください。
2. 試験開始15分を過ぎての入室はできません。
3. 受験票、筆記用具を必ず持参してください。
4. 試験中は監督者の指示に従ってください。
5. 試験に際し、不正な行為があると認められた場合は試験を無効とします。また、その場合入学検定料は返還しません。
6. 昼食は、必要に応じて各自で持参するようにしてください。

身体に障がいのある入学志願者との事前協議について

身体に障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合、出願に先立って事前に入試広報部まで申し出てください。

入試に関する日程・内容・発表・手続等について

Ⅰ期～Ⅳ期のエントリーについて ※エントリー面接の後、下記のいずれかの選抜へ進む。							
選抜区分	定員	①出願期間	②面接日	③選抜方法	試験地	内定発表	入学手続
エントリー	30名	2025年7月1日(火) ～2026年1月23日(金)	相談の上、 随時実施	・面接	【本学】中津川・瑞浪 ※遠隔地はZOOM可	面接の一週間 後に『一次内 定』通知	
Ⅰ期～Ⅳ期の日本語テストおよび書類審査について ※本学からの教育提携校・指定校出身者は日本語テストを免除するので書類提出のみ。							
選抜区分	定員	①出願期間	②面接日	③選抜方法	試験地	合否発表	入学手続
Ⅰ期選抜	総合し て30名 の予定	2025年 7月25日(金)～8月15日(金)	2025年 8月23日(土)	・書類審査 ・日本語テスト	【本学】中津川・瑞浪 【地方】名古屋	2025年 9月1日(月)	2025年 9月16日(火)
Ⅱ期選抜		2025年 9月12日(金)～10月3日(金)	2025年 10月11日(土)	・書類審査 ・日本語テスト	【本学】中津川・瑞浪 【地方】名古屋	2025年 10月20日(月)	2025年 11月5日(水)
Ⅲ期選抜		2025年 11月21日(金)～12月12日(金)	2025年 12月20日(土)	・書類審査 ・日本語テスト	【本学】中津川・瑞浪 【地方】名古屋	2025年 12月26日(金)	2026年 1月14日(水)
Ⅳ期選抜		2026年 1月9日(金)～1月23日(金)	2026年 1月31日(土)	・書類審査 ・日本語テスト	【本学】中津川・瑞浪 【地方】名古屋	2026年 2月9日(土)	2026年 2月25日(水)

Ⅴ期選抜について ※本学からの教育提携校・指定校出身者は日本語テストを免除するので書類提出のみ。							
選抜区分	定員	①出願期間	②面接日	③選抜方法	試験地	合否発表	入学手続
Ⅴ期選抜	若干名	2026年 2月10日(火)～3月13日(金)	相談の上、 随時実施	・面接 ・日本語テスト ・書類審査	【本学】中津川・瑞浪	試験から3日後	2026年 3月24日(火)

※本学会場の場合、経営学部は中津川キャンパス、看護学部は瑞浪キャンパスにて。

4 エントリーシート

I期～IV期選抜を受ける場合は、まず初めに、必ず下記の書類をエントリーシートとして提出し、本学からの連絡を待ち、面接を受けてください。

書 類		概 要
1	留学生学歴等記載書（所定様式②）	募集要項の中の『留学生学歴等記載書』を記入し送付。 ※必ず顔写真を貼ってください。
2	志望理由書（所定様式③）	募集要項の中にある『志望理由書』を記入し送付。

※募集要項巻末の『エントリーシート用宛名ラベル』を貼って本学迄郵送してください。

※エントリーの為に料金は不要ですが、郵送料は各自負担をお願いします。

5 出願書類・学納金

I期～IV期選抜を受ける人で、エントリー面接の後、出願受付期日を厳守して、下記要領に従って必要書類等の提出をしてください。

※V期選抜を受ける場合は、以下の書類がすべて同時に必要です。

（定員充足状況を確認後、手続きをお願いします。）

書 類		概 要
1	入学検定料30,000円	- 入学志願票に必要事項をすべて記入の上、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行、ATMは不可）の窓口から振り込んでください。入学志願票は切り離さず金融機関の窓口で入学検定料（30,000円）と一緒に渡してください。 - 入学検定料を振り込み後、入学検定料領収書は、志願者本人が保管してください。
2	入学志願票（所定様式①）	受験票（B票）には、必ず385円分の切手を貼り付けしてください。
3※	留学生学歴等記載書（所定様式②）	※I期～IV期の選抜ではエントリー時に、事前に提出してください。 ※顔写真を貼ってください。
4※	志望理由書（所定様式③）	※I期～IV期の選抜ではエントリー時に、事前に提出してください。
5	経費支弁書・学納金減免申請書（所定様式④）	- 本学所定の用紙と一緒に、経費支弁者に応じた以下の書類も提出してください。 ①経費支弁を本人が行う場合 必要書類：志願者本人の所得証明書（原本） ②日本国内に志願者以外の経費支弁者がいる場合。または、日本国外に経費支弁者がいる場合 必要書類：経費支弁者の所得証明書（原本）
6	推薦書（所定様式⑤）	教育提携校・指定校出身者は、在籍学校から発行してもらってください。

7	入学金免除申請書（所定様式⑥）	・以下のいずれかに該当する場合のみ入学金が免除されますので、本学所定の様式に必要な書類を添えて提出してください。 ①志願者本人が本学の卒業生（卒業見込みを含む） 必要書類：卒業証明書または在学証明書の原本 ②2親等以内の血族に本学の卒業生または在学学生がいる場合 必要書類：2親等以内の血族である証明書と当該人物の卒業証明書または在学証明書の原本 ③教育提携校からの受験生 必要書類：日本語学校長の推薦書
8	写真2枚	・上半身・正面・無帽・無背景の写真（カラー・白黒どちらでも可） ・最近3か月以内に撮影した写真を入学志願票（A票）と写真票（C票）に貼り付けてください。
9	高等学校の卒業証明書等	・卒業した高等学校の卒業証明書の原本 ※最終出身学校が大学、短期大学、専門学校等の場合でも、必ず高等学校の卒業証明書を提出してください。 ※3年次編入の場合は、出願資格を満たす学校（短期大学等）の卒業証明書の原本または、卒業見込み証明書の原本も提出してください。 ※公証書等の原本提出を求めますが、在籍している学校の原本証明付きの写しでも可とします。
10	高等学校の成績証明書	・卒業した高等学校の成績証明書の原本 ※最終出身学校が大学、短期大学、専門学校等の場合でも、必ず高等学校の成績証明書を提出してください。 ※3年次編入の場合は、出願資格を満たす学校（短期大学等）の成績証明書の原本も提出してください。 ※公証書等の原本提出を求めますが、在籍している学校の原本証明付きの写しでも可とします。
11	日本国内で在籍している学校の証明書	・現在、日本国内で在籍している学校の以下の証明書をすべて提出してください。 ①在学証明書または修了証明書 ②成績証明書 ③出席率証明書
12	出願資格を満たすことを証明する書類	・以下の出願資格を満たすいずれかの証明書を提出してください。 ①日本語能力試験 N2以上合格者 必要書類：日本語能力試験の合格証明書のコピー ②上記以外 必要書類：在籍または卒業した日本語学校の学習時間証明書の原本（1年次入学：600時間以上 3年次編入学：900時間以上）
13	パスポートのコピー	・氏名・生年月日・パスポート番号・写真・JAPAN VISA・上陸許可・資格外活動許可（最新）をA4サイズ用の紙にコピーして提出してください。
14	在留カードのコピー（両面）	・氏名・在留期限・在留資格・住所が確認できるよう、両面をA4サイズ用の紙にコピーして提出してください。（日本在住者のみ）

◆出願書類を郵送する角2封筒は、各自でご準備ください。最終ページの封筒用ラベルに氏名と住所を記入し、封筒に貼付け郵便局の窓口から簡易書留・速達で入試広報部へ郵送ください。

出願書類郵送先：〒509-6192 岐阜県瑞浪市土岐町2216 中京学院大学 入試広報部

経営学部 学納金(入学金・授業料等)について

1. 本学の規程に基づく所定の手続きを行い、認められた場合の留学生の学納金（入学金・授業料等）は以下の通りです。なお、在日している扶養者の年収が500万円未満であることが条件となります。

※初年度に入学金10万円及び、前期授業料30万円減額。

2年次以降は、出席・講義成績などの基準をクリアすると年間30万円減免を継続し、授業料は前後期とも¥180,000になります。

【通常の学納金】

科目名	初年度納入金		
	入学手続金	後 期	計
入 学 金	200,000		200,000
授 業 料	330,000	330,000	660,000
演習費実習費	60,000	60,000	120,000
教育充実費	200,000	200,000	400,000
計	790,000	590,000	1,380,000

【学納金一部免除適用後の学納金】

科目名	初年度納入金		
	入学手続金	後 期	計
入 学 金	100,000		100,000
授 業 料	30,000	330,000	360,000
演習費実習費	60,000	60,000	120,000
教育充実費	200,000	200,000	400,000
計	390,000	590,000	980,000

※入学後に学生傷害保険代、健康診断料、保護者会費などの諸費用が必要となります。

諸費用の詳細については、入学後にご案内します。

(参考) 1年次諸費用：27,600円（費用は変更になることがあります）

その他、教科書代等の費用が別途必要となります。

※『教育提携校』出身者は、入学金が免除になります。

看護学部 学納金(入学金・授業料等)について

1. 本学の規程に基づく所定の手続きを行い、認められた場合の留学生の学納金（入学金・授業料等）は以下の通りです。なお、在日している扶養者の年収が500万円未満であることが条件となります。

※初年度に入学金10万円及び、前期授業料30万円減額。

2年次以降は、出席・講義成績などの基準をクリアすると年間30万円減免を継続し、授業料は前後期とも¥300,000になります。

【通常の学納金】

科目名	初年度納入金		
	入学手続金	後 期	計
入 学 金	200,000		200,000
授 業 料	450,000	450,000	900,000
演習費実習費	120,000	120,000	240,000
教育充実費	200,000	200,000	400,000
計	970,000	770,000	1,740,000

【学納金一部免除適用後の学納金】

科目名	初年度納入金		
	入学手続金	後 期	計
入 学 金	100,000		100,000
授 業 料	150,000	450,000	600,000
演習費実習費	120,000	120,000	240,000
教育充実費	200,000	200,000	400,000
計	570,000	770,000	1,340,000

※入学後に学生傷害保険代、健康診断料、保護者会費などの諸費用が必要となります。

諸費用の詳細については、入学後にご案内します。

(参考) 1年次諸費用：48,800円（費用は変更になることがあります）

その他、教科書、ユニフォーム、ワクチン接種費等の費用が別途必要となります。

※保健師課程を選択した場合、費用が別途必要となります。

※『教育提携校』出身者は、入学金が免除になります。

入学金免除について

- 以下のいずれかに該当する場合、入学金の全額免除が適用されます。
 - (1) 本学と提携している日本語学校出身者で学校長の推薦書がある者。(教育提携校)
 - (2) 志願者本人が、本学の卒業生。
 - (3) 2親等以内の血族に本学を卒業した者がいる。
 - (4) 2親等以内の血族に本学の在学者がいる。
- 入学金免除を申請する者は、入学志願票送付時に入学金免除申請書と根拠となる必要書類を同封してください。【5 出願書類の7の概要欄参照 (10p)】

入学手続きについて

1. 入学手続きとは、入試日ごとに定められた期日までに入学手続き金（入学金及び授業料等）を納入し、入学
 手続き書類を提出することです。すべての入学手続きを完了していない場合、入学の権利を失います。
 ※書類を直接持参する場合は平日の17時までに入試広報部へ提出してください。
2. 入学手続き、入学準備、入学式等の詳細については、合格者に配布される「2026年度入学についてのご
 案内」に記載されています。

入学辞退による返金について

1. 入学手続き金を全額納入した後に入学辞退を希望する場合、2026年3月27日（金）までに入学辞退届を本学
 学長宛に提出してください。入学金以外の入学手続き金を返金します。

※本学にて記入

※本学にて記入

留学生学歴等記載書

エントリー
番号受験
番号

学部【該当を○で囲む】	志願者氏名	性別	顔写真
経営学部 ・ 看護学部 (1年次・3年次)	フリガナ	男 ・ 女	

※志望する年次、性別を○で囲んでください。

パスポート (PASSPORT)			
パスポート番号 NUMBER		有効期限 DATE OF EXPIRY	年 月 日
国籍 NATIONALITY		上陸年月日 LANDING DATE	年 月 日

在留カード (RESIDENCE CARD)			
在留カード番号 NUMBER		在留期間満了日 PERIOD OF STAY DATE OF EXPIRATION	年 月 日
在留資格 STATUS	1. 留学 2. その他 ()	許可年月日 DATE OF PERMISSION	年 月 日

学歴 EDUCATIONAL HISTOR (小学校入学から現在に至るまでの学歴をすべて記入してください。)

	学校名 SCHOOL NAME	国名 COUNTRY NAME	在学期間 PERIOD OF ATTENDANCE		在籍年数 DURATION
小学校 PRIMARY			年 月～	入学・転入	年 カ月
			年 月～	卒業・中退	
中学校 SECONDARY			年 月～	入学・転入	年 カ月
			年 月～	卒業・中退	
高等学校 HIGH			年 月～	入学・転入	年 カ月
			年 月～	卒業・中退	
			年 月～	卒業・中退	
			年 月～	入学・転入	年 カ月
			年 月～	卒業・中退	
小学校から高等学校卒業までの通算期間 TOTAL PERIOD FROM PRIMARY TO HIGH SCHOOL			年 カ月		

日本国内での学歴 EDUCATIONAL HISTORY IN JAPAN (日本語学校等)

学校名 SCHOOL NAME	所在地 ADDRESS	在学期間 PERIOD OF ATTENDANCE		在籍年数 DURATION
	所在地: ADDRESS	年 月～	入学・転入	年 カ月
		年 月～	卒業・中退 卒業見込み	
	所在地: ADDRESS	年 月～	入学・転入	年 カ月
		年 月～	卒業・中退 卒業見込み	
	所在地: ADDRESS	年 月～	入学・転入	年 カ月
		年 月～	卒業・中退 卒業見込み	

※本学にて記入

※本学にて記入

留学生志望理由書

エントリー
番号受験
番号

学部【該当を○で囲む】	志願者氏名	性別
経営学部 ・ 看護学部 (1年次・3年次)	フリガナ	男 ・ 女

※志望する年次、性別を○で囲んでください。

1. 本学を志望した理由・動機は何ですか。

2. 入学後、どのような大学生活を過ごしたいですか。

3. 卒業後、どのような進路を考えていますか。また、将来の夢は何ですか。

4. あなたが今まで頑張ってきたことを記入してください。

経費支弁書・学納金減免申請書

中京学院大学

学 長 林 勇人 殿

経済的理由により就学が困難であるため、学納金の減免を申請します。

受験番号	※本学にて記入		
学部 【該当を○で囲む】	経営学部 ・ 看護学部		経営学部 ☐ 1年次 ☐ 3年次編入
氏 名	(フリガナ)		性 別
	印		男 ・ 女
生年月日	(西暦) 年 月 日生	国 籍	

中京学院大学に在学中の留学費用（学費及び生活費）について、経費支弁する者すべてに☑をしてください。

提出する際は、必ず経費支弁者の経費支弁能力を証明できる書類を添付してください。

※内容に虚偽が判明した場合、入学許可を取り消すことがあります。なお、在学中に経費支弁者を変更する場合は、速やかに学生支援部へ届け出てください。

経費支弁者			提出書類
☐ 本人			志願者本人 の所得証明書 (原本)
☐ 日本国内の経費支弁者			経費支弁者の 所得証明書 (原本)
経費支弁者氏名		続柄	
連絡先住所等	〒 電話番号 — —		
☐ 日本国外の経費支弁者			
経費支弁者氏名		続柄	
連絡先住所等	〒 電話番号 — —		

推 薦 書

中京学院大学

学 長 林 勇 人 殿

学 校 名

学校長名

印

下記の者を、貴学〔 経営学部 ・ 看護学部 〕の留学生選抜の志願者として
本校より推薦致しますので、お取り計らいの程よろしくお願いいたします。

フリガナ				性別
氏 名				男・女
生 年 月 日	(西暦)	年	月	日生 (歳)
卒業年月日	令和	年	月	日生 卒業・卒業見込み

<人物に対する所見>

記載責任者氏名

印

受験番号

年 月 日

入学金免除申請書

中京学院大学

学 長 林 勇人 殿

以下の通り入学金免除を申請します。

※該当する番号を○で囲み、必要事項を記入および該当する項目に☑を記し、該当する証明書を添付する。

申 請 理 由	1. 志願者本人が本学の卒業生（卒業見込みを含む）			
	学 部 学 科	学部	学科	卒 業 年 度
				(西暦) 年度 □卒業 □卒業見込み
	必要添付書類：卒業証明書または在学証明書の原本			
	2. 2親等以内の血族に本学の卒業生または在学生がいる			
	血族者氏名	(旧姓：)		続柄
	学 部 学 科	学部	学科	卒 業 年 度
				(西暦) 年度 □卒業 □卒業見込み
	必要添付書類：①血族者の卒業証明書または在学証明書の原本 ②2親等以内の血族である証明書の原本			
	3. 教育提携校 出身者			
指 定 校 名	※本学にて記入			
必要添付書類：教育提携している日本語学校長の推薦書（本学所定様式⑤）				

志願者氏名

印

きりとり



速達

509-6192

中身の重さに
応じた金額の切手を
必ず貼って
ください

簡易書留
速達料金

岐阜県瑞浪市土岐町2216

中京学院大学 入試広報部 行

投函する前に提出書類に不備がないか確認してください。
出願書類に不備、記入漏れ等がある場合には受理しません。

- ☐ 留学生学歴等記載書（様式②）
☐ 志望理由書（様式③）

簡易書留（エントリー用）

志望学部 【経営・看護】学部（○をつける）

氏 名	フリガナ
住 所	【〒 - 】
	【TEL - - 】

きりとり



速達

509-6192

中身の重さに
応じた金額の切手を
必ず貼って
ください

簡易書留
速達料金

岐阜県瑞浪市土岐町2216

中京学院大学 入試広報部 行

- 投函する前に提出書類に不備がないか確認してください。
出願書類に不備、記入漏れ等がある場合には受理しません。
★は原本を提出してください。（学校の原本証明付きの写しでも可）
- ☐ 入学検定料収納証明
 - ☐ 入学志願票（様式①）
 - ☐ 留学生学歴等記載書（様式②）
 - ☐ ※エントリー時点ですでに提出済みの場合は不要です
志望理由書（様式③）
 - ☐ ※エントリー時点ですでに提出済みの場合は不要です
経費支弁書・学納金減免申請書（様式④）
 - ☐ 経費支弁者の★所得証明書または★収入証明書
 - ☐ 推薦書（様式⑤）・入学金免除申請書（様式⑥）（該当者のみ）
 - ☐ 写真2枚
 - ☐ 高等学校の★卒業証明書
 - ☐ 3年次編入のみ、出願資格を満たす学校の★卒業証明書または
★卒業見込み証明書
 - ☐ 高等学校（3年次編入の場合は出願資格を満たす学校）の★成績
証明書
 - ☐ 日本国内で在席している学校の証明書
★在学証明書 ★成績証明書 ★出席率証明書
 - ☐ 日本語能力試験N2以上の合格証明書のコピーまたは、★日本語
学校の学習時間証明書
 - ☐ パスポートのコピー
 - ☐ 在留カードの両面コピー

簡易書留（入学志願票在中）

志望学部 【経営・看護】学部（○をつける）

氏 名	フリガナ
住 所	【〒 - 】
	【TEL - - 】

CHUKYO GAKUIN UNIVERSITY



中京学院大学

◆経営学部

〒509-9195 岐阜県中津川市千旦林1-104
TEL:0573-66-3121 FAX:0573-66-7722

◆看護学部

〒509-6192 岐阜県瑞浪市土岐町2216
TEL:0572-68-4555 FAX:0572-68-5177

<問い合わせ先>

中京学院大学 入試広報部

フリーダイヤル：0800-200-3278

大学電話：0572-68-4555

大学FAX：0572-68-5177

E-mail：koho@chukyogakuin-u.ac.jp